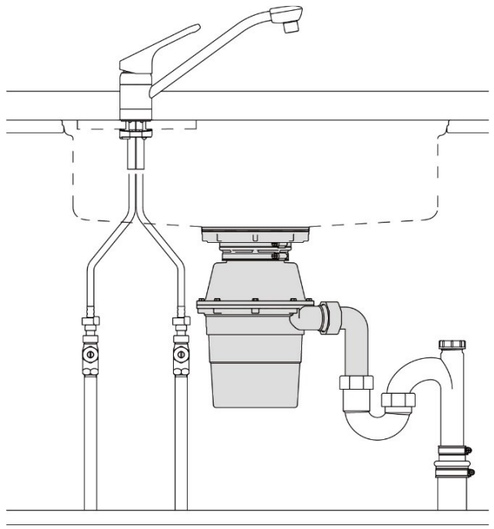
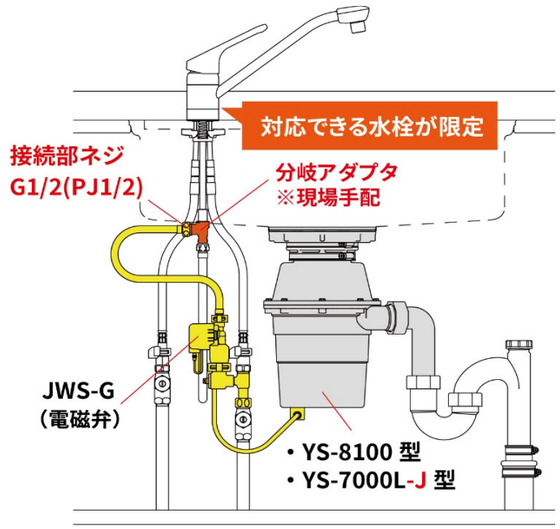
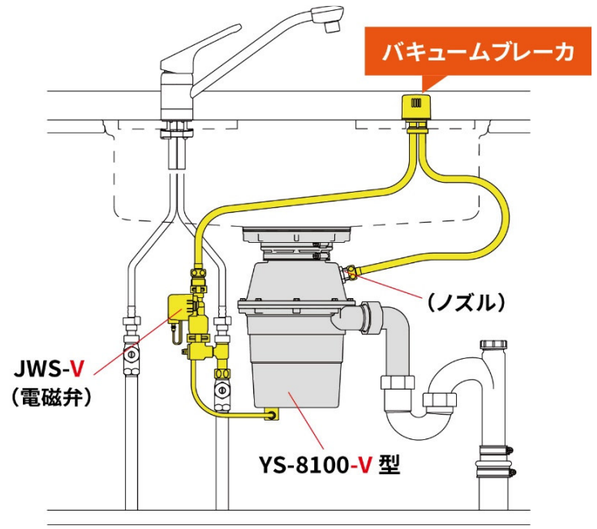
ディスポーザの給水仕様について

ディスポーザの給水仕様には以下3つの種類がございます。

給水方式	①手動給水仕様 （最も一般的な仕様）	自動給水仕様	
		②水栓割込み給水タイプ	③本体直接給水タイプ
ディスポーザ型式	YS-8100型、YS-7000L型など	YS-8100型、YS-7000L-J型	YS-8100-V型
自動給水装置型式	不要	JWS-G	JWS-V
給水方法	運転時は使用者で水栓を開いて給水する仕様。	フタをONにすると水栓から自動で給水される仕様。 運転が終了すると給水も停止。（モータ制御基板に連動）	フタをONにするとディスポーザ本体に直接給水される仕様。 運転が終了すると給水も停止。（モータ制御基板に連動）
設置イメージ図			
設置の際の注意点	特になし。	対応できる水栓が限定されます。 （水栓に適合した分岐アダプタが必要）	シンク天板にバキュームブレーカの取付が必要です。 ※バキュームブレーカは逆流防止の装置です。
メリット	安価に設置できる。（自動給水装置が不要） 食器洗い時に運転することで水を有効活用できる。	運転時の給水が担保される。 食器洗い時に運転することで水を有効活用できる。	運転時の給水が担保される。 本体に直接給水するため②よりも確実に給水を担保。
デメリット	運転時に給水しないと排水詰まりの原因となる。 ※給水は使用者のさじ加減となる。	水栓交換時も、水栓が限定されるので注意が必要。 水栓の吐水口の下に鍋等があると本体内に確実に給水されない可能性有。	シンク天板に突起（バキュームブレーカ）が出る。 本体直接給水のためディスポーザ運転のためだけの水となる。 （水栓から給水の場合は食器洗いの水としても使用可能）